2019年度(平成31・令和元年度)事業報告

法人の名称　特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ（MIC かながわ）

1. 組織運営

(1) 理事会

理事会を下記の日程で開催し、運営方針について検討した。

4 月 17 日(水)、5 月 17 日(金)、6 月 21 日(金)、7 月 23 日(火)、8 月 26 日(月)、9 月 24 日(火)、10 月 21 日(月)、11 月 18 日(月)、12 月 13 日(金)、2020 年 1 月 20 日(月)、2 月 21 日(金)、
3 月 27 日(金)

(2) 総会

MIC かながわ定期総会　6 月 1 日(土)　13:30～15:00　港湾労働者福祉センター
参加者数：正会員65 人のうち　直接参加26 人、委任状5 人、書面表決17 人

(3) 会員

2020 年 3 月 31 日現在の会員数は以下のとおり。

正会員	63 人	個人賛助会員	175 人
		団体賛助会員	7 団体　(46口)

2. 事業の成果

2019年度、神奈川県等との協働事業「医療通訳派遣システム」事業の対応言語は 13言語、協定医療機関数は 69、派遣実績は 7,767件であった。言語別では、英語2,672件（前年度比118%）、中国語2,154件（前年度比99%）、スペイン語1,453件（前年度比104%）の順に多かった。

MIC かながわ医療通訳派遣事業では、定例通訳を派遣している 2医療機関、県内で派遣の契約を交わした 6医療機関、東京都内の 4病院に対して、244件の派遣を行った。精神科単科の東京都立松沢病院からの依頼は、言語数、依頼件数ともに増えてきている。

神奈川県よりかながわ国際交流財団と共同で受託した多言語支援センターかながわ（事業番号⑥＜内容1＞）事業では、タガログ語とベトナム語の通訳依頼に対応できるよう、両言語において通訳派遣体制が整えられた。それにより医療機関や公的機関からの通訳依頼にほぼ応えられる状況になり、タガログ語通訳派遣は、361件（前年度比153%）の派遣を行った。ベトナム語については、299件（前年度比130%）の派遣を行うことはできたが、派遣通訳スタッフの確保が難しいという状況は続いている。

同じく多言語支援センター事業である一般通訳の派遣は、全体で前年度比約6%減であった。県立高校の通訳派遣の対象となる学校行事（入学説明会、保護者面談等）が、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になったことで派遣依頼も減少した。

在宅医療への医療通訳派遣については、中国語と英語での派遣が 17 件あった。試行派遣は

2019年度を以て終了し、2020年度からMICかながわ医療通訳派遣事業に統合される。

2020 年に入ってから新型コロナウイルスが世界を席巻し、感染拡大防止のため、3月に予定されていた研修や講師派遣等の多くは中止または延期となった。通訳の派遣については、医療通訳派遣より、高校等への一般通訳派遣に影響が大きかった。

3. 事業内容

(1) 特定非営利活動に関わる事業

① 医療通訳の養成・認定に関わる事業

［日時］2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日　［場所］神奈川県内　［従業員人員］ 30 人
［対象者］ 現任医療通訳スタッフ・コーディネーターおよび新任医療通訳研修参加者
【①事業合計支出額】2,401,721 円

＜内容１＞　現任者について

ア.　医療通訳スタッフの登録

2018年度から引き続いて 188 人（うち 3 人は複数言語重複登録者）が登録を継続し、2019年度新規登録者24 人と合わせ計212 人となった。2019年度は、中国語、タガログ語、英語、ベトナム語、ネパール語で医療通訳スタッフを募集した。

2020 年 3 月 31 日現在登録数：

中国語　46 人、スペイン語　42 人、ポルトガル語　19 人、韓国・朝鮮語　6 人、
タガログ語　9 人、タイ語　12 人、英語　44 人、ベトナム語　17 人、
カンボジア語　2 人、ラオス語　1 人、ロシア語　6 人、フランス語　4 人
ネパール語　4 人　計212 人

イ.　医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修

現任医療通訳スタッフとコーディネーターの資質向上のため、専門的内容の講義等の研修を行った。

【第 1 回】7 月 6 日(土)　13：15～16：45　神奈川県立国際言語文化アカデミア

1. テーマ：血液のがん　～小児医療現場でのコミュニケーション～
   講師：神奈川県立こども医療センター　血液・腫瘍内科　医師　横須賀とも子氏

2. グループディスカッション　医療通訳活動で共有したいこと
   〔参加者数〕　119 人

【第 2 回】11 月 16 日(土)　13：25～16：50　ウィリング横浜

1. テーマ：膠原病について
講師　：横浜市大附属病院　血液・免疫・感染症内科　医師　岸本大河氏
2. テーマ：感染症について
講師　：港町診療所所長　医師　沢田貴志氏
〔参加者数〕　148 人

【第 3 回】2020 年 2 月 15 日(土)　13：15～16：45　神奈川県立国際言語文化アカデミア
1. テーマ：膠原病について　Part 2
講師：横浜市大附属病院　血液・免疫・感染症内科　医師　岸本大河氏
2. テーマ：新型コロナウイルスについて
講師　：港町診療所所長　医師　沢田貴志氏
〔参加者数〕　113 人

【フォローアップ】11 月 16 日(土)　10：00～11：30　ウィリング横浜
今年度は、初の試みとして 2018年度に登録した医療通訳スタッフ 15名を対象に登録後1年を経過した時点でのフォローアップ研修を開催した。
〔参加者数〕　9 人

ウ.　勉強会

言語別グループによる自主勉強会を開催し、医療用語や表現の確認、医療知識の習得、事例検討等を通して医療通訳技術の向上を図った。講師を招いて必要な知識を深める等、言語グループ毎に工夫し、勉強会を開催した。

中国語4 回、スペイン語7 回、ポルトガル語5 回、韓国・朝鮮語3 回、タイ語2 回、英語5 回、ベトナム語1 回、フランス語4 回

エ.　コーディネーター研修

医療通訳派遣におけるよりよいコーディネートに資するため、コーディネーター研修を2回行った。

【第 1 回】10 月 25 日(金)　17：45～20：00　かながわ県民センター15階
テーマ：コーディネート業務の確認
〔参加者数〕　コーディネーター 14 人、MIC かながわ事務局 1 人

【第 2 回】2020 年 1 月 31 日(金)　18：00～20：30　かながわ県民センター304会議室
テーマ：よりよい医療通訳派遣のための意見交換会
1．医療機関への事前アンケートに答える
2．グループディスカッション

〔参加者数〕　医療機関関係者21 人（19機関）、コーディネーター14 人、
MIC かながわ事務局1 人

＜内容２＞　新任者について

ア.　医療通訳スタッフ

（ア）医療通訳スタッフの募集および事前選考

2019年度は、『県のたより 7 月号』にて、5言語（中国語、タガログ語、英語、ベトナム語、ネパール語）を募集した。応募総数は 118 人であった。

全言語について書類選考を行い、応募者多数の中国語と英語については、さらに 8 月 23 日（金）に中国語、27 日（火）に英語の応募者に対し、面接による事前選考を行った。

（イ）医療通訳スタッフ新任者養成研修

【第 1 回】9 月 19 日（木）　かながわ県民センター305会議室

i　医療通訳派遣システム概要
説明：神奈川県国際文化観光局国際課　三井久美子氏

ii　MICかながわについて
説明：MIC かながわ理事長　松野勝民氏

iii　医療通訳の心得
講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師　沢田貴志氏

iv　医療の基礎知識
講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師　沢田貴志氏

v　外国人医療の現状と問題点
講師：MIC かながわ副理事長・港町診療所事務長　早川寛氏

vi　多文化共生について
講師：マイノリティー宣教センター 共同主事・在日大韓基督教会 牧師
金迅野氏

【第 2 回】9 月 27 日（水）　神奈川県立県立国際言語文化アカデミア 102研修室

i　医療現場における対人援助スキル
講師：MIC かながわ顧問・聖テレジア病院ソーシャルワーカー　鶴田光子氏

ii　医療通訳の現場から（現任医療通訳スタッフ体験談）
中国語医療通訳スタッフ　徐永芳氏
タガログ語医療通訳スタッフ　青島ロリータ氏
英語医療通訳スタッフ　西川歩氏

iii　通訳技術の基礎
講師：MIC かながわ英語通訳・会議通訳・大学講師　森田直美氏

ⅳ　医療機関のしくみ・医療制度
講師：済生会神奈川県病院　ソーシャルワーカー　渥美昇平氏
ⅴ　小テスト（筆記）

【第3回】10月5日（土）　かながわ県民センター
第3回・第4回は、各言語の医療通訳スタッフ、コーディネーター、理事の中から人選した講師・患者役・医師役・スーパーバイザーを配して、言語別ロールプレイを行った。

【第4回】10月19日(土)　かながわ県民センター
言語別ロールプレイに引き続き、面接、選考を行った。

（ウ）医療通訳スタッフの登録
養成研修に参加した32人のうち、中国語10人、タガログ語2人、英語7人、ベトナム語4人、ネパール語2人、計25人が選考を通過したが、1人辞退したため、24人が医療通訳スタッフとして登録された。

【オリエンテーション】
11月6日（水）10：00～12：00　かながわ県民センター15階
新規登録者24人を対象にオリエンテーションを行った。
ⅰ　システムの概要　ⅱ　派遣の手続き　ⅲ　災害時の通訳派遣について
ⅳ　協定医療機関の概要　ⅴ　コーディネーター業務の紹介
ⅵ　コーディネーターとの意見交換　ⅶ　その他

イ．　コーディネーター
2020年度新規登録コーディネーターの募集は行わなかった。

② 医療通訳の派遣に関わる事業

[日時]2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日　【②事業合計支出額】44,319,351 円

＜内容１＞　医療通訳派遣システム事業

[場所] 神奈川県内　[従業員人員] 190 人　[対象者]医療通訳を必要とする 69協定医療機関および受診する患者とその家族等

ア.　医療通訳スタッフの派遣

69 の協定医療機関からの依頼にもとづき、7,767件の医療通訳を派遣した。

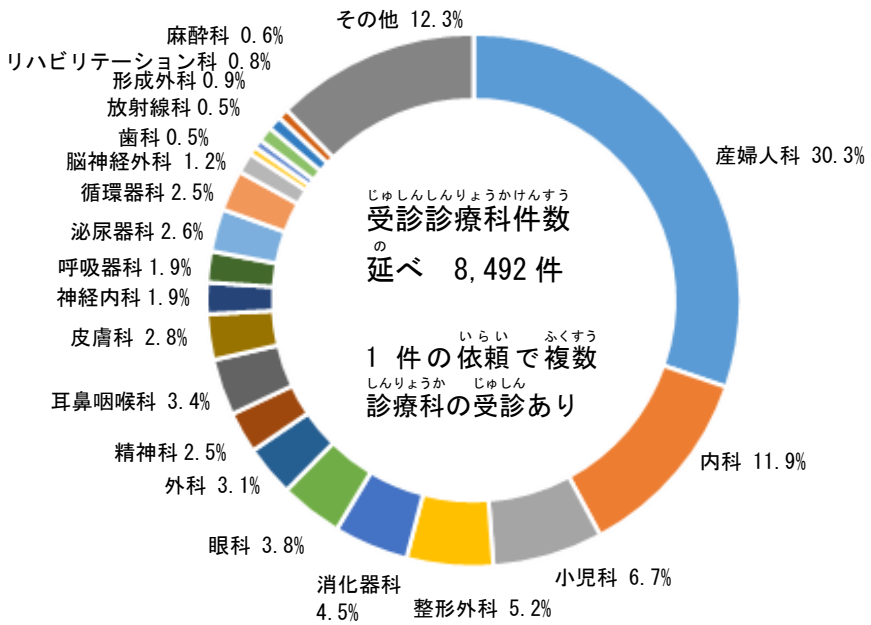
【病院・言語別実績】

言語 / 医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	ネパール語	合計
済生会横浜市東部病院	横浜市鶴見区	245	171	108	1	73	7	441	59				3	17	1125
済生会神奈川県病院	横浜市神奈川区	2	15			7		4		3					31
済生会東神奈川リハビリテーション病院	横浜市神奈川区														0
港町診療所	横浜市神奈川区	1	2	11						3					17
横浜中央病院	横浜市中区					5									5
みなと赤十字病院	横浜市中区	175	5	1	2		7	117							307
ふれあい横浜ホスピタル	横浜市中区	58													58
市大センター病院	横浜市南区	169	68	9	10	110	37	427	26			5	2	14	877
県立こども医療センター	横浜市南区	233	50	14		33	2	192	8	3		1	2	7	545
横浜労災病院	横浜市港北区	31				10		58	24				6	4	133
横浜市総合リハビリテーションセンター	横浜市港北区	29				15		13							57
昭和大藤が丘病院・リハビリテーション病院	横浜市青葉区	1													1
昭和大横浜市北部病院	横浜市都筑区		10					21	1						32
江田記念病院	横浜市青葉区		7												7
横浜市立市民病院	横浜市保土ヶ谷区	87	37	3		21	1	213	9		1	17	3	6	398
聖マリアンナ横浜市西部病院	横浜市旭区	35	29	3			4	15	3					1	90
県立がんセンター	横浜市旭区	25	15			3		11	3					1	58
国際親善総合病院	横浜市泉区	155	9	6			6	31	7						214
横浜医療センター	横浜市戸塚区	23						30	3						56

言語 医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	ネパール語	合計
横浜栄共済病院	横浜市 栄区														0
済生会横浜市南部病院	横浜市 港南区	15	5			4		12	2			2			40
県立精神医療センター	横浜市 南区		3				2	2	2			1		3	13
汐見台病院	横浜市 磯子区		27					21							48
横浜市立脳卒中・ 神経脊椎センター	横浜市 磯子区	6			1		1		1						9
横浜市大附属病院	横浜市 金沢区	94	109	51		4		78	14		10		3	1	364
県立循環器呼吸器病 センター	横浜市 金沢区	22				4			2						28
太田総合病院	川崎市 川崎区	36	70	4				34	2			4		5	155
川崎市立川崎病院	川崎市 川崎区	266	87	37		25	29	241	64					2	751
川崎協同病院	川崎市 川崎区	17	33			4	1							1	56
宮川病院	川崎市 川崎区														0
日本鋼管病院	川崎市 川崎区	30	30	5	5			3							73
川崎 幸 病院	川崎市 幸区														0
関東労災病院	川崎市 中原区							15							15
川崎市立井田病院	川崎市 中原区	23	5	4				6	2				3		43
日本医科大学武蔵小杉病 院	川崎市 中原区	9	1					4							14
聖マリアンナ東横病院	川崎市 中原区	7		1	1			1							10
聖マリアンナ医科大学病院	川崎市 宮前区	62	30	13			1	57	1				3	1	168
川崎市立多摩病院	川崎市 多摩区	78				19	1	129	11				14		252
北里大学病院	相模原市 南区	32	50	12		1	13	117	5						230
相模原協同病院	相模原市 緑区	18	32					20	5						75
大和徳洲会病院	大和市		15												15
海老名総合病院	海老名市	7	49	17				121	1						195
座間総合病院	座間市	1						27							28
厚木市立病院	厚木市		11	6			8	7							32
神奈川リハビリテーション病院	厚木市							1							1
東名厚木病 院	厚木市														0
とうめい厚木クリニック	厚木市	2	8	7				2							19
湘南厚木病院	厚木市		3												3
東海大学病院	伊勢原市	47	185	95	1			37	10	2			2	2	381
伊勢原協同病院	伊勢原市		41	19		6		7		1					74
秦野赤十字病院	秦野市		19				2								21

言語 医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	フランス語	ネパール語	合計
県立足柄上病院	足柄上郡 松田町			1				1				1			3
衣笠病院	横須賀市		4												4
横須賀市立うわまち病院	横須賀市	6		8				2							16
横須賀市立市民病院	横須賀市														0
横須賀市療育相談センター	横須賀市		2			5									7
横須賀共済病院	横須賀市							1							1
葉山ハートセンター	三浦郡 葉山町														0
湘南鎌倉総合病院	鎌倉市	9	54	2		2		75	19			17			178
湘南藤沢徳洲会病院	藤沢市	5	21	14											40
藤沢湘南台病院	藤沢市		9												9
県立総合療育相談センター	藤沢市	2	3					12							17
藤沢市民病院	藤沢市	3	6	1				32	3						45
茅ヶ崎市立病院	茅ヶ崎市														0
平塚市民病院	平塚市	88	118	47		10	3	33	14	3					316
済生会湘南平塚病院	平塚市		1												1
東海大学医学部付属大磯病院	中郡 大磯町								1						1
小田原市立病院	小田原市		4					1							5
曽我病院	小田原市														0
合計		2154	1453	499	21	361	125	2672	299	18	11	48	41	65	7767

【診療科別実績】



イ．　コーディネート業務

（ア）かながわ県民センター13 階のコーディネーターブースにて、14 人のコーディネーターが当番制で月～金曜日、9～12 時／13 時～16 時、コーディネート業務に就いた。

原則として月曜日、水曜日、金曜日は全日3 人、火曜日と木曜日は午前2 人、午後3 人の 2.5 人体制とした。

（イ）コーディネーター会議

14 人のコーディネーターで月 1 回（全 12 回）定例会議を持ち、情報共有、課題検討を行い、調整技術の向上を図った。また、現任医療通訳・コーディネーター研修への協力を行った。

・開催年月日：4 月 24 日(水)、5 月 27 日(月)、6 月 26 日(水)、7 月 30 日(火)、
8 月 23 日(金)、9 月 20 日(金)、10 月 25 日(金)、11 月 22 日(金)、
12 月 20 日(金)、2020 年 1 月 28 日(火)、2 月 28 日(金)、3 月 31 日(火)

・開催場所：　かながわ県民センター内

3 月 31 日(火)は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom を利用したオンライン会議を行った。

ウ．　運営委員会の設置・参加

（ア）運営委員会

(1)第 1 回　8 月 2 日(金) 14：00～15：00　神奈川県総合医療会館　会議室

【議題】

(1)平成30年度の事業実施報告について

(2)令和2年度協定医療機関の負担金の試算について

(3)その他

出席：松野理事長、早川副理事長、岩元副理事長、飯島事務局長

(2)第 2 回　2020 年 3 月 27 日(金) 13：30～14：15　神奈川県総合医療会館　会議室

【報告】

(1)令和元年 事業実施状況について

【議題】

(1) 令和2年度の医療通訳派遣システム事業計画について

(2) 令和2年度医療通訳派遣システム事業の協定医療機関負担金(間接経費)について

(3)協働事業者の選定について

(4)令和2年度協定医療機関への新規加入について

出席：松野理事長、早川副理事長、岩元副理事長、飯島事務局長

（イ）運営委員会部会

(1)第1回　7月26日(金) 10：00～11：00　　かながわ県民センター301会議室

【議題】

(1)平成30年度の事業実施報告について

(2)令和2年度協定医療機関の負担金の試算について

(3)その他

出席：松野理事長、早川副理事長、岩元副理事長、鈴木法子Co.・英語/フランス語通訳(コーディネーター代表)、佐藤ペティー理事・中国語通訳（医療通訳スタッフ代表)、飯島事務局長

(2)第2回　2020年3月24日(火)　10：30～11：30

県立国際言語文化アカデミア101研修室

【第1部】

1.報告　(1)令和元年度事業実施報告について

2.議題

(1)令和2年度医療通訳派遣システム事業計画について

(2) 令和2年度医療通訳派遣システム事業の協定医療機関負担金（間接経費）について

(3) 協働事業者の選定について

(4) 令和2年度協定医療機関への新規加入について

(5) 令和3年度負担金及び通訳派遣費の変更について

3.その他

【第2部】(希望者のみ参加)

講演　タブレット端末や電話を活用した通訳サービスについて

・コニカミノルタ株式会社　川崎氏

・株式会社東和エンジニアリング　松枝氏

出席：松野理事長、早川副理事長、岩元副理事長、鈴木法子Co.・英語/フランス語通訳(コーディネーター代表)、佐藤ペティー理事・中国語通訳（医療通訳スタッフ代表)、飯島事務局長

＜内容２＞　MIC かながわ医療通訳派遣事業

［場所］神奈川県および東京都内　［従業員人員］15 人　［対象者］かながわ医療通訳派遣システム事業＜内容１＞で対応しない 12協定医療機関および受診する患者とその家族等

ア．　医療通訳スタッフの派遣

以下の 12 医療機関と覚書を取り交わし、医療通訳スタッフの派遣を行った。

スペイン語定例通訳の派遣……2 医療機関（港町診療所、平塚市民病院）

神奈川県外の医療機関……4病院

【病院・言語別実績】

言語 ＼ 医療機関名	所在地	中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	英語	ベトナム語	フランス語	合計
港町診療所	横浜市神奈川区		50							50
平塚市民病院	平塚市		100							100
東邦大学医療センター大森病院	東京都大田区							2		2
東京女子医科大学病院	東京都新宿区	5								5
東京都立松沢病院	東京都世田谷区	17	2		2	2	5	1	2	31
東京医科歯科大学医学部附属病院	東京都文京区				1					1
ことぶき共同診療所	横浜市中区		12	6						18
川崎市南部地域療育センター ※	川崎市川崎区		4	14		4	6			28
横浜医療福祉センター港南 ※	横浜市港南区	2	1				3			6
川崎市中央療育センター ※	川崎市中原区					1				1
横浜南共済病院 ※	横浜市金沢区	1								1
横浜新緑総合病院 ※	横浜市緑区	1								1
合　計		26	169	20	3	7	14	3	2	244

※ 試用派遣

＜内容３＞　地域医療・福祉分野への通訳派遣

ア．通訳派遣について

在宅医療・介護への通訳について、2019年度は17件（中国語16件、英語1件）の派遣を行った。

＜内容４＞　感染症通訳派遣

［場所］神奈川県内　［従業員人員］25人　［対象者］保健所の感染症担当保健師およびその担当する患者等

神奈川県健康医療局保健医療部健康危機管理課他と感染症（結核、エイズ等）に関わる通訳派遣の委託契約を結び、派遣を行った。

派遣実績：ベトナム語3件、ポルトガル語3件、英語1件　計7件

なお、県委託事業対応範囲外からの依頼についても、県委託事業に準じる内容で契約し、医療通訳スタッフを派遣した。

派遣実績　横浜市　：ベトナム語 2件、タガログ語 1件、英語 1件、中国語 1件　計 5件
川崎市　：ベトナム語 1件
相模原市：ベトナム語1件、中国語 1件、タガログ語 1件　計 3件

＜内容５＞　外国籍被保護者等医療通訳派遣

［場所］横浜市内　［従業員人員］5人　［対象者］横浜市各区役所の福祉保健センター職員および医療を必要としている被保護者

生活保護受給者が医療機関にかかる際、生活保護担当の職員が同行する場合に通訳を派遣する委託契約を横浜市健康福祉局生活支援課と結び、派遣を行った。

派遣実績：スペイン語 7件、中国語 1件、タイ語 1件　計 9件

＜内容６＞　セーリングイベント医療通訳派遣

［場所］藤沢市内　［従業員人員］5人　［対象者］藤沢市民病院職員およびセーリングイベントに関する参加者等で医療を必要としている人

江ノ島で行われたセーリング・ワールド・カップとオリンピックテスト大会初日対応のため、

8月17日（土）8：30～21：00、藤沢市民病院に英語医療通訳スタッフ１名を派遣した。

＜内容７＞　精神保健福祉医療通訳派遣

［場所］神奈川県内　［従業員人員］５人　［対象者］精神保健福祉センター職員、関係医療機関の医療従事者および医療を必要としている人

措置入院の必要性を判断する際、または措置入院中の患者対応のため、精神保健福祉センター等からの依頼に対し、医療通訳スタッフを派遣した。

神奈川県精神福祉センター　　英語1件

川崎市精神保健福祉センター、健康福祉局精神保健課　タガログ語1件　ロシア語2件

＜内容８＞　新型コロナウイルス対策武漢帰国者中国語医療通訳派遣

［場所］埼玉県および神奈川県内　［従業員人員］５人　［対象者］内閣官房事態室他帰国者支援担当職員および日本語を母語としない武漢からのチャーター機による帰国者家族

２月５日(月) 内閣官房事態室からの依頼により、中国語通訳４名を税務大学校和光校舎の寮へ派遣した他、電話通訳による支援を行った。

派遣期間：2月7日(金)～3月2日(月)

派遣先　：税務大学校寮（埼玉県和光市）

港湾労働者福祉センター　事務室（電話通訳場所として）

③災害時・緊急時および一般通訳等に関する活動

［日時］2019年4月1日～2020年3月31日　［場所］神奈川県内　［従業員人員］100人

［対象者］　日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公共機関

【③事業合計支出額】339,205円

＜内容１＞　MIC一般通訳派遣事業

通訳を必要とされる場所が県の一般通訳派遣制度の中では派遣できないところである場合に、MICかながわ会員の中から通訳を派遣した。

派遣実績：スペイン語2件　（私立高校、弁護士事務所）

＜内容２＞ 生活保護専門通訳派遣事業

ア． 派遣について

神奈川県保健福祉子どもみらい局福祉部生活援護課からの委託にもとづき、生活保護制度に関する受給者への説明、面談等に対して、MIC かながわ会員の中から、生活保護に関する研修を修了している通訳スタッフを派遣した。

派遣実績：スペイン語 3件、中国語 2件、タイ語 1件　英語 1件　　計 7件

イ． 研修について

神奈川県の職員を講師として招き、生活保護の基礎知識に関する研修を行った。

12 月 16(月)　10：00～12：00　かながわ県民センター　305会議室

【第 1 部】講義「通訳に求められる生活保護制度の基礎知識」

講師：神奈川県子どもみらい局福祉部生活援護課生活保護グループ

副主幹　磯崎貴史氏

【第 2 部】生活保護の通訳をする際に注意すべきこと

講師：MIC かながわ中国語通訳　三木紅虹氏

［参加者数］ 25 人

＜内容３＞ その他、講師派遣・研修・会議参加等

ア．神奈川県消防学校外国語講座　講師派遣

神奈川県医師会からの依頼で、神奈川県消防学校で行われる救急隊員教育訓練の外国語講座に講師を派遣した。

【第 1 回】6 月 4 日(火)　13：25～17：15

派遣者：星中国語通訳、ヒューバート会員(英語)、バルガス事務局スタッフ(スペイン語)

【第 2 回】11 月 8 日(火)　13：25～17：15

派遣者：星中国語通訳、ヒューバート会員(英語)、バルガス事務局スタッフ(スペイン語)

④ 日本語を母語としない住民のための健康相談による地域の健康促進活動

[日時]2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日　[場所]神奈川県内　[従業員人員] 25 人
[対象者] 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公的・民間機関
【④事業合計支出額】55,977 円

＜内容１＞外国人無料健康相談会

広報協力および通訳・当日事務スタッフの派遣を行った。

日時	会場	会場所在地	受診者数	通訳派遣数
5 月 19 日(日)	カトリック貝塚教会	川崎市川崎区	50 人	5 人
9 月 22 日(日)	カトリック大和教会	大和市	27 人	2 人
11 月 3 日(日)	カトリック藤沢教会	藤沢市	15 人	4 人
2020 年 3 月 10 日(日)	カトリック末吉町教会	横浜市中区	新型コロナウイルスの影響により延期	

⑤ 日本語を母語としない方や外国籍住民がスムーズに医療につながることができるための医療制度の研究・提言および人権に関する啓発事業

[日時]2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日　[場所]日本全国　[従業員人員] 30 人
[対象者] 現任医療通訳派遣制度および医療通訳に関心のある全国の行政職員・医療関係者、通訳ボランティア等　【⑤事業合計支出額】3,886,438 円

＜内容１＞　医療通訳啓発事業

ア．公開講座

医療通訳のノウハウを広く一般の方に知ってもらうために、公開講座を実施した。

（ア）英語医療通訳講座

講師：アビー・ニコラス・フリュー

		講義回数	開催時期	受講者数
基礎講座	月・夜	全 8 回	5 月 20 日(月)～7 月 8 日(月)	8 人
基礎講座	水・午前	全 8 回	5 月 22 日(水)～7 月 10 日(水)	16 人
中級講座	月・夜	全 8 回	8 月 19 日(月)～10 月 28 日(月)	11 人

中級講座	水・午前	全8回	8月21日(水)～10月30日(水)	6人
上級講座	月・夜	全8回	11月11日(月)～1月20日(月)	5人
上級講座	水・午前	全8回	11月13日(水)～1月22日(水)	8人

（イ）中国語医療通訳講座

講師：佐藤ペティー

		講義回数	開催時期	受講者数
中級講座	木・夜	全8回	4月4日(木)～5月30日(木)	11人
上級講座	木・夜	全8回	6月20日(木)～8月8日(木)	10人
基礎講座	木・夜	全8回	2020年1月23日(木)～3月19日(木)	12人

イ．講師派遣等

（ア）講師派遣

6月25日(火)　千葉大学医学部附属病院「通訳サポーター講習会 第1回 中国語」
講師派遣：佐藤理事・中国語通訳

7月27日(土)　群馬県外国人活躍推進課「医療通訳ボランティアスキルアップ講座」
講師派遣：佐藤理事・中国語通訳

9月22日(日)　群馬県外国人活躍推進課「医療通訳ボランティア養成講座」
講師派遣：鈴木万里子英語通訳

9月29日(日)　群馬県外国人活躍推進課「医療通訳ボランティア養成講座」
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

10月6日(日)　群馬県外国人活躍推進課「医療通訳ボランティア養成講座」
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

12月1日(日)　長野県佐久市健康づくり推進課ジャパンブランド「健康長寿」推進事業
『タイ語通訳養成講座』　講師派遣：荒井タイ語通訳

12月8日(日)　長野県佐久市健康づくり推進課ジャパンブランド「健康長寿」推進事業
『タイ語通訳養成講座』　講師派遣：福島タイ語通訳

1月10日(金)　岡山県国際交流協会「多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業研修」　講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

1月11日(土)　岡山県国際交流協会「多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業研修」　講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

1月17日(金)　岡山県国際交流協会「多文化共生コミュニケーションサポーター派遣事業研修」　講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

2月7日(金)　千葉大学医学部附属病院「通訳サポーター講習会　第2回 中国語（入門編）」
講師派遣：星中国語通訳

2月11日（火・祝）　静岡県国際交流協会「医療従事者を対象とした医療通訳研修会」
講師派遣：井出理事

2月20日(木)　東京都福祉保健局中国帰国者対策担当「自立支援通訳員等に対する医療通訳研修会」　講師派遣：沢田理事、佐藤理事・中国語通訳、三木中国語通訳

3月7日(土)　山梨県国際交流協会／やまなし医療通訳研究会「医療通訳セミナー」
講師派遣：三木中国語通訳　ロールプレイ指導：矢島Co.・英語通訳
母語話者役兼指導：岸田スペイン語通訳、星中国語通訳
(新型コロナウイルスの影響により、資料配付のみ)

3月21日(土)　やまなし医療通訳研究会「医療通訳ボランティア認定試験」
審査員派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、三木中国語通訳

（イ）その他、役員が下記の内容でMICかながわの活動および医療通訳に関して講義を行った。

5月19日(日)　J&Jヒューマンソリューションズ（福岡）「医療通訳ボランティア研修」
講師派遣：井出理事

6月8日(土)　第67回日本医療社会福祉協会全国大会（かながわ大会）企画10シンポジウム「ソーシャルワーカーだからこそできる、外国人が困らない病院づくり」
座長：井出理事　シンポジスト：松野理事長、沢田理事

6月26日(水)　椙山女学園大学　国際コミュニケーション学部(授業)　第11回「異文化トレーニング：理論と実践」「外国人医療の現場と医療通訳士の役割：医療、文化、地域をつなぐ」　講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳

6月29日(土)　國學院大學研修開発推進機構日本文化研究所／宗教文化教育推進センター「宗教文化についてのワークショップ」
講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳

7月8日(月)　横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設　「医療通訳の心得と技術－外国語医療通訳の取組みより－」講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳

11月20日(水)　神奈川県立こども医療センター医師の会講演会「MICかながわの理念と活動」
講師派遣：沢田理事

2月11日(火・祝)　静岡県国際交流協会「医療従事者を対象とした医療通訳研修会」
講師派遣：井出理事

2月28日(金)　レガートおおた「医療通訳の心得と事例検討」
講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳（新型コロナウイルスの影響で中止）

＜内容２＞　厚生労働省科学研究費補助事業

厚生労働省科学研究費補助金による「HIV検査と医療サービスへのアクセス向上に資する多言語対応モデルの構築に関する研究班」の協力により、在住外国人支援スタッフ・ボランティア通訳のための感染症(結核・HIV)通訳養成講座を実施し、その後通訳派遣を行った。

ア．感染症(結核・HIV)通訳養成講座

第１部　日時：11 月 23 日(土・祝)　10：00～16：00

会場：東京八重洲ホール

内容：医療通訳に必要な結核・エイズの基礎知識

1.「HIV検査と医療へのアクセス向上に資する多言語対応モデルの構築に関する研究班」紹介　～なぜ結核・エイズの通訳が重要か～
杏林大学総合政策学部教授　北島勉氏、港町診療所所長　沢田貴志氏

2. 結核の基礎知識　港町診療所所長　沢田貴志氏

3. 保健所業務とエイズ・結核の支援　杏林大学保健学部教授　大木幸子氏

4. エイズの基礎知識　港町診療所所長　沢田貴志氏

5. HIV とセクシュアリティーについて　文化人類学者　砂川秀樹氏

6. 通訳技術の基礎　杏林大学外国語学部教授　宮首弘子氏

[参加者数]　40 人（8言語）

第２部　日時：11 月 24 日(日)　10：00～15：30

会場：東京八重洲ホール

内容：1. 医療通訳の心得　港町診療所所長　沢田貴志氏

2. 通訳技術　杏林大学外国語学部教授　宮首弘子氏

3. 実技演習（中国語・フィリピン語・ベトナム語）　宮首弘子氏

[参加者数]　21 人（3言語）

イ．　HIV通訳派遣（神奈川県内）

神奈川県内の医療機関および役所における匿名検査の告知、医療機関の紹介、障害者手帳申請にあたり、これまでの感染症通訳養成講座受講者を通訳として派遣した。

タイ語 2 件、ベトナム語 1 件、英語 1 件

⑥ 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談活動

［日時］2019年4月1日～2020年3月31日　［場所］神奈川県内　［従業員人員］6人
［対象者］　外国籍県民、保健所職員、市・区役所職員、医療機関職員等
【⑥事業合計支出額】4,408,164円

＜内容１＞ 多言語支援センターかながわ

神奈川県は、県内に暮らす外国籍の人や県に立ち寄った外国の方に向け、英語、中国語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、ネパール語、タイ語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、やさしい日本語で情報提供や通訳支援を行うことを目的に、多言語支援センターかながわを設置している。

MICかながわは、かながわ国際交流財団（KIF）と共同で県から委託を受け、研修および通訳派遣（タガログ語・ベトナム語）、医療以外の一般通訳派遣を担当した。

ア．実績　（多言語支援センターかながわ全体）

「医療保健福祉」「子育て支援」「日常生活に必要な情報や生活習慣」等に関する情報提供および通訳支援を次の通り行った。

来訪1,178件　電話4,851件　電話通訳1,214件　文書1,688件　合計8,931件

イ．外国籍県民支援人材育成研修

第１回　日時：11月12日(火)　14：30～16：50
会場：かながわ県民センター　1501会議室
内容：県立高校、県立特別支援学校教員向け講座
１．上手に通訳を使うために
講師　MICかながわ理事・Co.・ポルトガル語通訳　岩本弥生氏
２．在留資格の基礎知識～外国籍生徒の進路に影響がある在留資格を中心に～
講師　行政書士　岩崎裕子氏
［参加者数］　22人

第２回　日時：3月4日(水)
内容：保健師向け 講座「外国人感染症患者の受け入れ」
＊新型コロナウイルスの影響により中止

ウ．　希少言語スタッフ育成事業

（ア）コミュニティー通訳養成研修
第１回　日時：12月7日(土)　10：00～12：40

会場：かながわ県民センター　15階共用研修室
内容：１．税金　　講師：税理士　大口保則氏
２．通訳技術
講師：MIC かながわ理事・Co.・ポルトガル語通訳　岩本弥生氏
３．通訳ロールプレイ練習
［参加者数］ 7 人（タガログ語、ベトナム語、タイ語）

第 2 回　日時：1 月 18 日(土)　10：00～12：30
会場：かながわ県民センター　15階共用研修室
内容：１．医療通訳の基礎
講師：MIC かながわ理事・Co.・ポルトガル語通訳　岩本弥生氏
２．通訳ロールプレイ練習
［参加者数］ 14 人（タガログ語、ベトナム語、タイ語、モンゴル語、ポルトガル語）

エ．一般通訳派遣事業

（ア）通訳協力者の登録および派遣コーディネート

「かながわ一般通訳協力者支援事業」による通訳協力者の登録および派遣コーディネートを行った。

登録言語数　27言語
登録通訳者数　実人数　264 人（複数言語登録者がいるため延べ 320 人）2020. 3.31 現在
派遣実績　362件（11言語）（2018 年度 387件）
言語別　中国語 87件、スペイン語 80件、タガログ語 67件、英語 42件、ベトナム語 29件、ポルトガル語 26件、タイ語 18件、その他 13件
派遣先　県立高校 177件、県立特別支援学校 68件、児童相談所 39件、その他の公立学校 33件、市役所・区役所 27件、家庭裁判所 8件、その他 10件

（イ）一般通訳協力者研修

【第 1 回】日時：5 月 21 日(火)　9：45～12：15
会場：かながわ県民センター　305会議室
内容：１．コミュニティ通訳の基礎
講師：MIC かながわ理事・Co.・ポルトガル語通訳スタッフ　岩本弥生氏
２．体験談　　内藤Co.タイ語通訳・事務局スタッフ
３．保護者面談通訳ロールプレイ
［参加者数］ 21 人

【第２回】日時： 10 月 10 日(木) 13：30～16：00

会場：かながわ県民センター　305会議室

内容：１．コミュニティ通訳の基礎

講師：MIC かながわ理事・Co.・ポルトガル語通訳スタッフ　岩本弥生氏

２．一般通訳経験談　　吉次スペイン語一般通訳協力者

３．通訳ロールプレイ

［参加者数］ 13 人

【第３回】日時： 3 月 12 日(木)

会場：かながわ県民センター　1501会議室

内容：１．特別支援学校で通訳を行うための基礎知識

講師：神奈川県教育委員会特別支援教育課

主幹兼指導主事　茂内俊郎氏

新型コロナウイルスの影響で集合形式の講座を取り止め、参加申込者にレジュメを送り理解度確認票を回収する方式で実施。

［参加者数］ 申込者36人のうち理解度確認票回収　22人

オ．医療通訳派遣事業との連携

ベトナム語とタガログ語について、多言語支援センターからの通訳派遣は 301 件であった。

ベトナム語　医療通訳 163 件　一般通訳 0 件　　計 163 件

タガログ語　医療通訳 132 件　一般通訳 6 件　　計 138 件

＜内容２＞ 相談について

医療通訳派遣などから派生する日本語を母語としない住民の生活に密着したさまざまな相談（電話・メール）に対応した。

⑦ 日本語を母語としない住民の定住化に伴う課題への対応についての行政や地域で活動する団体への連絡、助言または援助の活動

[日時]2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日	[場所]神奈川県内	[従業員人員] 25 人
[対象者] 法人の事業活動に理解のある団体および個人	【⑦事業合計支出額】0 円	

ア. 調査・会議・イベントへの協力

（ア）神奈川県外国籍県民支援・相談機関連絡会議

2020 年 3 月 6 日(金)あーすぷらざ会議室にて開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止され、講演資料と事前調査資料がメールで配布された。

イ.講師派遣

4 月 24 日(水)	東京外国語大学ボランティア活動スペース（VOLAS）特別講座「医療通訳の現場で何がおきているのか」 講師派遣：福西スペイン語通訳
10 月 11 日(金)	県立国際言語文化アカデミア 生活支援と日本語講座「医療通訳と外国人の健康」 講師派遣：草間理事・Co.・中国語通訳
10 月 17 日(木)	連合総研「外国人労働者の受け入れのあり方と多文化共生社会の形成に関する調査研究委員会」 講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
12 月 5 日(木)	信愛塾 在日外国人とともに生きる社会へ向け、地域の「現場」を活かした研究会 講師派遣：森田事務局スタッフ、佐藤理事・中国語通訳
2 月 12 日(水)	信愛塾 成人教育講座 テーマ「ことばで支えるいのちとくらし」 講師派遣：佐藤理事・中国語通訳
2 月 22 日(土)	千葉県国際交流協会 コミュニティ通訳養成講座 講師派遣：田中Co.・英語通訳、草間理事・Co.・中国語通訳 中国語母語話者役：清水中国語通訳

ウ. 取材

4 月 1 日(月)	神奈川新聞取材 対応：岩元副理事長・Co.・英語通訳
4 月 18 日(木)	日本経済新聞取材 対応：松野理事長、黛 中国語通訳
4 月 23 日(火)	日本経済新聞取材 対応：倉橋タガログ語通訳
5 月 10 日(金)	シルバー新報取材 対応：松野理事長、宮嶋タガログ語通訳

エ. 調査協力等

10 月 11 日(金)	北里大学看護学部生「統合看護実習」受入れ 対応：タイ人協力者、飯島事務局長、内藤事務局スタッフ・Co.・タイ語通訳

10 月 24 日(木)　北里大学看護学部生「統合看護実習」受入れ　対応：松野理事長、島崎中国語通訳、バルガス事務局スタッフ、飯島事務局長、内藤事務局スタッフ・Co.・タイ語通訳

11 月 15 日(金)　早稲田大学学生調査来訪　対応：田中Co.英語通訳

12 月 11 日(水)　早稲田大学大学院院生調査来訪　対応：内藤事務局スタッフ・Co.・タイ語通訳

オ．執筆

・大阪保健医雑誌　2019.5　「特集　どうなる医療現場の国際化」　沢田理事

・公衆衛生情報　2019.5　「第2回　多文化に対応できる医療従事者をめざして　コミュニケーション ～医療通訳を活用するために～」沢田理事

・日本手話通訳士協会機関誌 2019.5/6 「外国語医療通訳」岩元副理事長・Co.・英語通訳

カ．委員等の活動

・(公財)かながわ国際交流財団評議員（松野理事長）

⑧ 日本語を母語としない住民の生活支援につながる翻訳事業

[日時]2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日　[場所]神奈川県内　[従業員人員] 30 人
[対象者]　当法人の事業活動に関連のある医療機関および公的機関
【⑧事業合計支出額】528,346 円

関係機関、関係医療機関等からの依頼に対して翻訳を行った。

・神奈川県立保健福祉大学	他国出身女性を対象とした日本での妊娠出産経験とヘルスリテラシーとの関連に関する研究」参加依頼文(タガログ語、ネパール語、ベトナム語)
・港町診療所	神奈川県「無料迅速HIV検査」案内（中国語翻訳、英語チェック）
・神奈川県くらし安全交通課	「　自転車条例周知　（　自転車損害賠償責任保険等加入義務化）」リーフレット（韓国・朝鮮語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語）
・港町診療所	特定健診検査表、検査結果説明（英語、スペイン語）

⑨ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

[日時]2019年4月1日～2020年3月31日　　[場所]MICかながわ事務局および県外
[従業員人員] 40人　　[対象者]　法人の事業活動に関心のある団体および個人
【⑨事業合計支出額】12,610円

＜内容１＞　活動の目的に沿った事業

ア．広報

（ア）ニュースレターを3回発行し、ホームページ上で公開した。
2019年度の発行は、7月末、9月末、12月末であった。以降は年2回（6月末・12月末）の発行となる。

（イ）twitterやFacebookを活用し、広報の拡大に努めた。

イ．その他

（ア）各種イベントへの参加
MIC かながわの会員活動である手芸部が中心となってイベントに参加し、バザーでの売上げ収益をMICかながわに寄付した。

10月20日(日)	カトリック藤沢教会バザー	物品販売・食品販売
12月8日(日)	カトリック藤沢教会ミニバザー	物品販売・食品販売

（イ）冊子の販売
「日本語–ベトナム語　医療・介護に関する用語集」簡易製本版を医療通訳スタッフ等関係者に頒布した。(1,000円×15冊)

（ウ）その他
・活動と功績に対し、公益財団法人社会貢献支援財団より表彰を受けた（副賞50万円)。
11月24日(日）に受賞者懇談会、翌25日(月）に表彰式典が行われた。

・キャピタル・グループからの寄付金を元に、2018年5月よりホームページにアップ（無料ダウンロード）されているタイ語、ベトナム語の「医療・介護に関する用語集」の2019年度ダウンロード数は以下のとおりであった。

タイ語ダウンロード数　　16件（累計77件）
（内訳：支援団体 4件、医療機関 5件、教育機関 2件、企業 1件　その他）

ベトナム語ダウンロード数　　24件（累計69件）

（内訳：支援団体 7件、医療機関 5件、教育機関 5件、企業 3件　その他）

・認定NPO更新の申請を 11 月 28 日（木）に行った。2 月 4 日（火）、横浜市市民活動支援課による実態確認のため 3名が来所し、帳簿や書類等を確認した。2020年度から 5年間の更新が決定した。

（2）その他の事業

なし